

「人間とは何か」：霊長類研究所と野生動物研究センターによる連続講義のお知らせ

主催：京都大学霊長類研究所・京都大学野生動物研究センター

後援：日本学術振興会・在日フランス大使館

共催：グローバル COE 生物多様性、グローバル COE 心が活きる教育

日時：2008年5月28-31日

場所：京都大学（京大吉田泉殿、芝蘭会館、時計台百周年記念館）

- 1) 日仏交流150周年記念ワークショップ（非公開、仏語・英語）を、5月28-31日に吉田泉殿で開催
- 2) 比較認知科学国際シンポジウム SCCS2008（公開、英語）を、28-30日に芝蘭会館で開催
- 3) 野生動物研究センター発足記念式典（公開、日本語）を、5月30日に時計台で開催
- 4) 霊長類研究所第2回京都公開講座（公開だが事前登録必要、日本語）を、5月31日に時計台で開催

28日午後、「人間の心の霊長類的起源—比較認知科学国際シンポジウム2008—」第1日、京大芝蘭会館（公開）

<認知発達> S1: 1300-1500、S2: 1530-1730

特別講演：友永雅己、ブライアン・ヘア

話題提供：明和政子、岡本早苗、上野有理、林美里、斎藤亜矢、村井千寿子、バーバラ・キシレフスキー、ジム・アンダーソン<座長：板倉昭二、竹下秀子>

ポスター発表 A（認知・発達・社会行動）1730-1900

懇親会（ポスター会場でそのまま）1900-2030、室伏靖子・浅野俊夫・南雲純治

29日終日、「人間の心の霊長類的起源—比較認知科学国際シンポジウム2008—」第2日、京大芝蘭会館（公開）

<知覚・社会・フィールドワーク・動物園科学> S1: 900-1200、S2: 1330-1530、S3: 1600-1820

特別講演：エリザベタ・ビザルベルギ、ロバート・セイファース

話題提供：田中正之、イバー・イバセン、ダリア・ボベ、松野響、井上紗奈、足立幾磨、山本真也、服部裕子、大橋岳、スザーナ・カルバルホ、久世濃子、森村成樹、平田聡、入江尚子（ゾウ）、酒井麻衣（イルカ）、高橋麻理子（クジャク）、池田護（イカ）、バネッサ・ウッド<座長：藤田和生、山越言、川合伸幸>

ポスター発表 B（野生動物）と昼食：1200-1330

撤収：山内ホールポスター会場の撤収 1600以降、29日の夜は吉田泉殿で自由に歓談。

30日午前、「人間の心の霊長類的起源—比較認知科学国際シンポジウム2008—」第3日、京大芝蘭会館（公開）

<日仏交流150周年ならびに野生動物研究センター発足記念国際シンポジウムと共催> 900-1200

山極寿一、マーク・アンクレンツ、杉浦秀樹、サブリーナ・クリフ、中村美知夫、キム・ホッキングス<座長：松沢哲郎>

30日午後、野生動物研究センター発足記念式典、1400-1700、京大時計台・百周年記念ホール（公開）

司会：中村美知夫、記念講演：伊谷原一、幸島司郎、村山美穂、映像提示：中村美穂

尾池総長式辞、祝辞：日高敏隆、祝辞：矢原徹一、祝辞：長谷川寿一

懇親会：1730-1900、京大時計台2階国際ホール3

31日午後、霊長類研究所京都公開講座、1300-1700、京大時計台・百周年記念ホール（霊長類研究所に申し込み）

進行：三上章允、所長挨拶：松沢哲郎、霊長類学60周年記念特別講演：河合雅雄

フィールドからラボへ：古市剛史、濱田穰、友永雅己、今井啓雄、<後援：日本霊長類学会>

31日夜、法然院「夜の森の教室」1900-2030、松沢哲郎（法然院に申し込み）

ポスター発表の募集：28日と29日に、比較認知と野生動物の研究のポスター発表を募集しています。英語です。どなたでも発表できます。詳細は、霊長類研究所と野生動物研究センターのHPをご覧ください。

京都大学霊長類研究所、<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp>

京都大学野生動物研究センター、<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp>

ポスター発表申し込みならびにお問い合わせ先：tomonaga@pri.kyoto-u.ac.jp